

「総会記念講演」

日時 **平成30年6月27日(水)**

定員150名

記念講演
参加無料!

記念講演 16:00~17:20

交流会 17:30~19:00 (※参加費3000円/人)

会場 **ハイアットリージェンシー福岡** (2階 ボールルーム)

(福岡市博多区博多駅東2-14-1)

交流会:2階 リージェンシー I

TEL:092-412-1234

講師:株式会社三松 代表取締役社長 **田名部 徹朗** 氏



◇略歴等

1964年、福岡県生まれ。福岡県立筑紫丘高校、早稲田大学政経学部を卒業後、三菱重工業に入社。お台場・横浜・幕張の湾岸再開発で廃棄物プラントの営業を経験。その後、シティバンク東京支店に勤務し、公開企業経営者等の資産運用業務を行う。60歳でハワイに移住することを夢みながら、家業である株式会社三松に入社。2001年に常務取締役、2010年7月に代表取締役社長に就任。同社は2013年に経産省・「がんばる中小企業・小規模事業者300社」、2017年に経産省・「地域未来牽引企業」に選定。

演題:『IoTと職人技の融合による高付加価値経営への挑戦』

1972年設立。九州名産の葉タバコ乾燥機の製造から事業をスタートし、板金加工業から「小ロット製造代行サービス会社」へと業態を変化させていった。溶接等の職人技術をIoTやAIを活用した管理システムで強化し、近年では、3次元CADを活用したシミュレーションソフト「SMASH」を開発、大手ロボットメーカーと協業しながらロボット自動化装置の開発にも取り組むほか、医工連携、素材プロセス産学連携など多角的に事業を展開。ベトナムではローカル企業との連携による海外事業も進める。また、デザインの要素を採り入れたBtoC製品の開発や「三松大学」「三松統一試験」「マイスター制度」といったユニークな社員教育制度も実施している。「停滞は衰退である」をキーワードに、変化が激しい時代に取り残されないため、常に新しいことに挑戦することで発展してきた軌跡をお話いたします。

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目13-24 (一財)九州産業技術センター内
九州環境エネルギー産業推進機構(K-RIP)事務局(担当:山下・嶋田・杉迫)
(TEL)092-474-0042 (FAX)092-472-6609
(メールアドレス) info@k-rip.gr.jp (HPアドレス) <https://k-rip.gr.jp/>



※参加お申込みは、K-RIPホームページからできます。